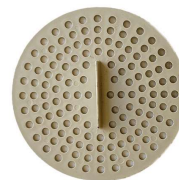


Urban Composter City/ Bucket 説明書

梱包内容

商品開封後、下記の部品が揃っていることをご確認ください。

- ◇コンポスター本体
- ◇蛇口
- ◇ドレイントレイ



ドレイントレイ

蛇口

組立方法

1. 蛇口を本体に差し込み、回しながらしっかり固定してください。

2. 本体の2/3ほど水を入れた状態で10分放置し、結合部から漏れがないかチェックして下さい。

3. ドレイントレイを本体内側の底に置いてください。トレイの穴より細かな廃棄物（コーヒー粉等）をご使用予定の際は、ドレイントレイの下にキッチンペーパーや水切りネットを下に設置し、蛇口の詰まり予防をすることを推奨いたします。



特徴・使用方法

◇密閉型コンポスターのため、空気や水分が少ないほどコンポスト化のプロセスが進行しやすくなります。*

◇空気を必要としないため、かき混ぜる等の手間がかからず、また虫の発生を抑制します。**

◇密閉性の高い蓋により、臭いの流失を抑制し設置場所を選びません。***

1. 生ごみ等の食品廃棄物を本体へ入れてください。
2. ぼかし等のコンポストの素となる促進剤(別売)を全体にかけてください。
3. 定期的に蛇口より液体肥料を排出してください。
4. コンポストプロセス終了後は土と混ぜ、堆肥としてご利用頂けます。****
5. 使用後は水洗いし再度ご利用頂けます。

*ご使用の促進剤によりプロセスが異なる場合があります。

**コンポストから虫は発生しませんが、外から入り込む場合があります。蓋の開けっ放しなどご注意ください。

***完全に臭いがなくなるわけではありません。発酵臭が苦手な方はご注意ください。

****完成直後のコンポストは酸性が強いため茎や根には近づけすぎないようにしてください。時間の経過とともにPH値は下がっていきます。

【使用上のご注意】

○製品を本来の目的以外に使用しないでください。○幼児やペットの手の届かない場所で使用・保管してください。○直射日光や高温の場所を避けて保管してください。○まわりの安全を確認の上、使用してください。○熱や加重により、変色・変形・破損の恐れがあります。○薬品を使用すると、変色や劣化する恐れがあります。○製品を引きずったり投げたり乱暴に扱わないでください。○使用前にひび、割れ歪み等が無い点検を行ってください。不具合が見つければ、使用を中止してください。

原材料名：ポリプロピレン 耐熱温度： 120°C

容量：8L/15L 耐冷温度： -17°C

連絡先：ヴェクスセットジャパン TEL 050-5216-6801



※詳しい使用方法の一例をQRよりHPに記載しております。

Composter, Urban Garden 使用例

1. 生ごみ等の食品廃棄物を本体へ入れます。

- そのままの形でもご利用頂けますが、小さくコインくらいの大きさに刻んでから投入するとコンポスト化が早くなります。
- コンポスト投入：例
 - ✧ 投入可能：野菜や肉などの食品、コーヒー粉、しおれた花、等
 - ✧ 投入不可：貝殻、プラスチック、たばこ、ペットの排泄物、大きな骨、等



2. ぼかし等のコンポストの素（別売）を全体にかかるように撒きます。

- アボカド・タマネギの皮など分解しにくいものを入れる際は、多めに撒くことをお勧めいたします。
- 砂糖を少しかけると微生物の活動が活発になります。

3. 押し込み用ツール等で中の空気を抜くように内容物を押し込みます。

- 内部に空気が少ないほど早くコンポスト化します。



4. 蓋をしっかりと閉め、あたたかな場所に設置する。

- 20~40°Cが適温とされています。
- 廃棄物を追加する以外では極力開けないようにしてください。
- かき混ぜる等の作業は必要ありません。

5. 定期的に蛇口より液体肥料の排出を行ってください。

- 液体肥料が内部に残ったままの場合、コンポスト化のプロセスが遅くなります。
- 液体肥料が溜まり過ぎると悪臭の原因に繋がります。
- 液体肥料の希釈は1：100でご使用ください。
 - ✧ 藻類や不快な臭いの発生を抑制する効果もございますので、台所や洗面台の排水溝やトイレなどに流して頂くのも効果的です。（材質により使えないものもありますので、ご注意ください）
 - ✧ 液体肥料は生きていますので、蛇口より排出後1日から2日以内にご使用ください。しっかりと密閉された容器に入れ、冷蔵庫内で保存した場合短い期間の保存も可能です。
- 排出される量や色は、投入した食材により変化します。
 - ✧ 野菜やフルーツはその他の材料に比べ多く液体肥料を作ります。



6. 本体が満杯になり次第、定期的に液体肥料の排出を行いながら約2週間ほど放置してください。

- 気温が低い時期は上記日数より若干の時間を必要とする場合があります。

7. 栄養豊富な堆肥として土に混ぜお使いください。

- 生ゴミのように見えますが、発酵後ですので問題なく堆肥としてご利用いただけます。土と混ぜることにより、初めて姿かたちが分解されていきます。
- 大きなコンポストに移すことで腐葉土の作成が可能です。
 - ✧ 全体に散らばるよう、または土や他の腐葉土と層になるようにして下さい。同じ個所にかためてしまうと、それ以上の発酵プロセスが停滞する原因となります。
 - ✧ コンポストと土の割合は1：2を目安にご使用ください。
- 直接、花壇や農園などに使用する際は場所にお気を付け下さい。
 - ✧ 2cm以上の層にならないよう撒き、その上に8-10cm程度の土で覆うようにして下さい。
 - ✧ 完成直後のコンポストは酸性が強いため茎や根には近づけすぎないようにして下さい。時間の経過とともにPH値は下がっていきます。

8. 使用後は毎回すすいでから再度ご使用下さい。

- 洗剤のご使用はお控えください。（次回の発酵プロセスが鈍化する可能性があります。）



Composter, Urban Garden 使用例

よくあるご質問

Q 悪臭がするけれど発生の原因は？

A 起こりやすい原因として下記のようなものが挙げられます。

- ぼかしやコンポストの素が足りていない
- 液体がたまりすぎている
- 蓋が適切に閉まっていない



Q 白カビが発生しているけど大丈夫？

A 正しく発酵プロセスが進行している証ですので問題ありません。

Q 緑色のカビが発生しているのは大丈夫？

A 発酵プロセスが失敗していますので、燃えるゴミとして処分し、再度洗浄後にお試しください。

Q 作成したコンポストは保存できる？

A 冬の期間などでガーデニング等に使用できない期間はビニール袋などに入れ保管して頂くことができます

Q 虫が発生したんですけどどうすればいいですか？

A 代表的な例としてウジ虫やアメリカミズアブが挙げられます。自然界において分解を促進する優秀な分解者ですので、気にならない方はそのまま放置で問題ありません。処理方法としましては、内容物を全てビニール袋に移し、空気を抜いた状態で2-3日ほど天日干しすることをお勧め致します。